

市指定

かんのうかぐら
神納神楽ばやし

所在地：神納地区

伝承者：神納神楽ばやし保存会



神納地区に伝わる獅子神楽です。この神楽には「舞かがり」「御幣の舞」「剣の舞」「鈴の舞」「狂いの舞」の5つの舞の形があり、正月元旦祭のほか、7月の飽富神社の祭礼や10月の率土神社の祭礼などに奉納されています。かつて市内には獅子神楽が多く伝わっていましたが、現在では奈良輪や百目木などの一部でのみ行われています。この神納神楽は古式を最も伝えるものとして指定されました。



舞かがり



御幣の舞



剣の舞



鈴の舞



狂いの舞